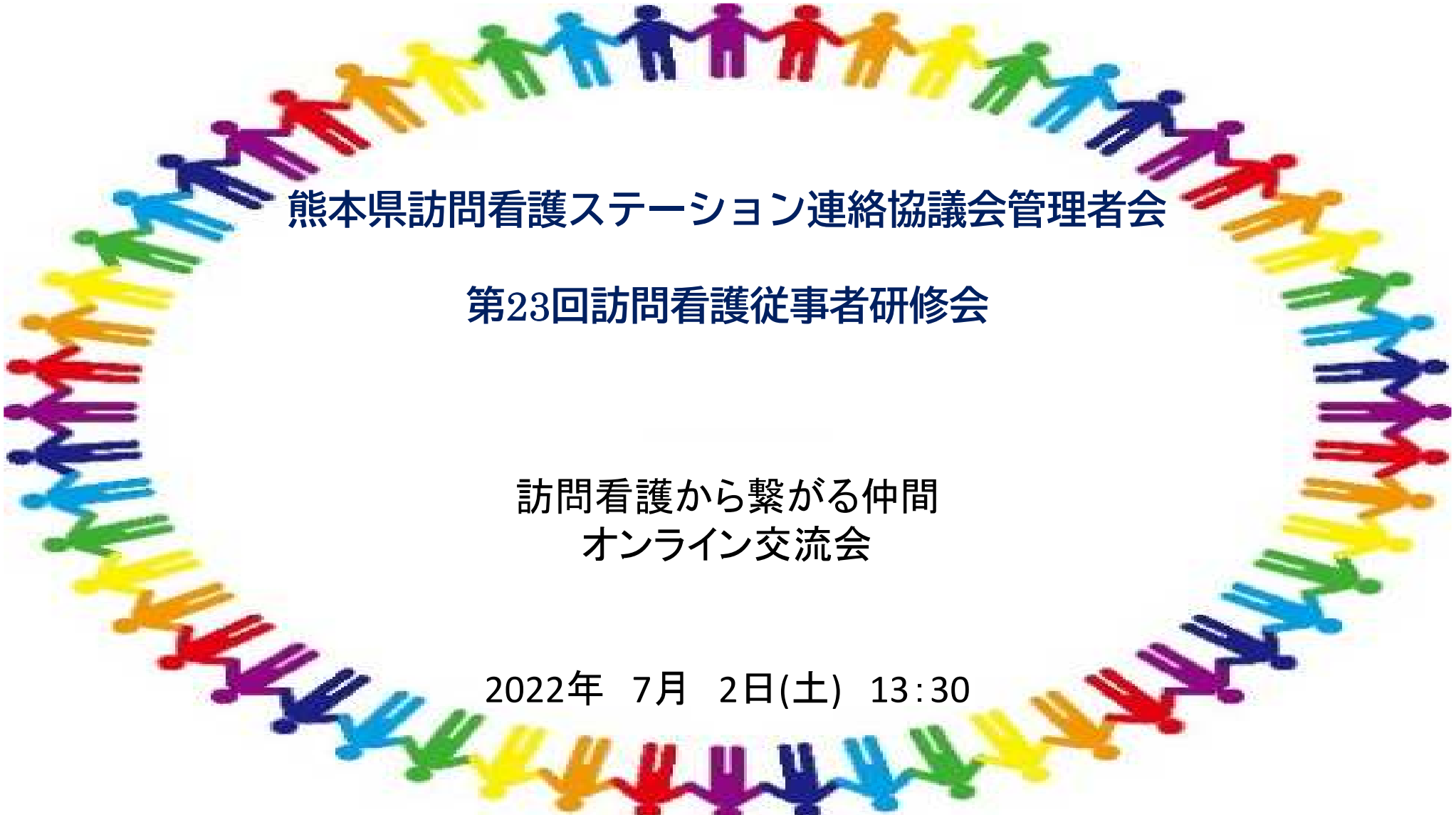




熊本県訪問看護ステーション連絡協議会管理者会

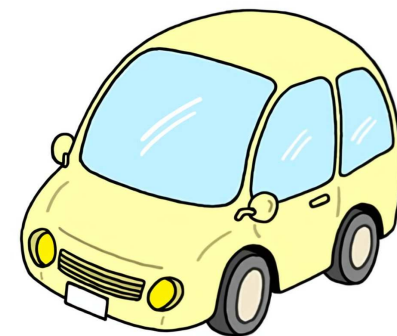
第23回訪問看護従事者研修会

訪問看護から繋がる仲間
オンライン交流会

2022年 7月 2日(土) 13:30

《共通テーマ：訪問看護エピソード》

《グループ別テーマ：記録類業務・連携
コロナ禍・ストレス解消法》



・申し込み: 65名 参加者: 45名

・アンケート回収率: 69%



《訪問看護エピソード HAPPY♡》

- ・病院と違い利用者としっかり向きあえる
- ・利用者が待ってくれている喜び・ケアする喜び
- ・困難と思える事例に関係性を築きながら信頼関係ができた時
- ・看取りケースで意思決定支援ができた時
- ・会話・反応がいいと嬉しい
- ・体に触れケアする楽しさ、来てくれる事が嬉しいと言われた時
- ・やりがいがあるから頑張れる
- ・多職種協働で学ぶ事が多い
- ・楽しいエピソードが多い

《訪問看護エピソード ネガティブ😞》

- ・不衛生環境の方へ訪問・暑さ・体力面で辞めたいと思う
- ・在宅で過ごすには家族の協力も必要・タイミングや連携の難しさ実感
- ・24時間対応や依存しすぎる大変さがある
- ・単独訪問がストレス(普段・コロナ禍)
- ・訪問後の業務が大変
- ・多職種協働で先方から反応がない・協力が得られない看取り
- ・様々なもどかしさ(マンパワー不足で受け入れ困難・自宅でできない・制度の違いを答えられない等)
- ・報告すべきかどうかの理解が不十分
- ・普段の会話から管理者が気づくことあり
- ・管理者ならではの悩み・苦しい
- ・訪問看護歴はあるが、管理者歴が短く・辞めたい気持ちになる事もある

《ストレス解消法・解決策》

- ・仕事と関係ない事をする
(グルメを楽しむ・買い物や飲んで発散、掃除等・・・)
- ・仕事をしている方がストレス発散になる
- ・考えすぎず引きずらないようにしている



『記録面』

- ・8割訪問とし記録の時間を確保し事業所は帰ってくる場
- ・記録物を受け持ち制で対応
- ・PC、タブレット活用、事務staffの協力を得て短縮できる工夫

『連携』

- ・可能な限り対面での会議開催
- ・オンライン等での定例ミーティング
- ・休みの時は業務携帯の通知制限する



